

ひまわり苑 便り

第107号
秋田

平成26年6月2日発行（年4回発行） 発行人 管理者 小野 一也

〒010-0401 秋田県男鹿市野石字大場沢下1-11 Tel 0185 (47) 2311・Fax 0185 (47) 2220
Eメールアドレス：wakafuku@beach.ocn.ne.jp URL：http://www15.ocn.ne.jp/~wakafuku/



苑長また来てくださいね

岡崎誉より

「始めました」

社会福祉法人若美福祉会ひまわり苑 管理者 小野 一也

今日もまた、苑の玄関前の掲揚台には、三枚の旗が掲げられています。日章旗、市旗、苑旗の三枚です。利用者自治会の役員さんたちが交代で掲げています。青い空をバックに、初夏の風と戯れている旗たちです。

そして、一歩玄関に足を踏み入れると、出勤してくる職員を待ち構えている利用者さんの「おはようございます」という元気な声が、狭い玄関ホールに響き渡ります。

幾度となく繰り返されてきた朝の「」マです。一方、障害者福祉を取り巻く環境の変化には、振り回されているといった思いです。

その最たるものが障害程度区分から支援区分への変更です。区分判定の際の調査項目、本来の利用者像が出現しないという弊害は、導入当初から言われ続けてきたことであり、今までどうにか運用できてきたのは、いわゆる「特記事項」の果たす役割が大きかったものと、勝手な解釈をしています。

さらに、障害者の権利擁護推進の下、障害者虐待防止法の施行、障害者差別解消法の成立、国連障害者の権利条約の批准等々、法整備が加速されてきています。

そんな現在ではありませんが、変わらないものに安らぎを感じつつ、変わりゆくものに敢然と対峙し、利用者さんへの「安全で安心な暮らし」を提供し続ける努力を重ねてまいりたいと思っています。

新年度がスタートして一カ月半。なりたての管理者ですが、今後とも皆様の「ご指導」ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

しおさいの会役員選挙

今回のしおさいの会（利用者自治会）役員選挙では十三名の立候補者により、一週間の選挙運動を終え、七名の当選者が決まりました。

会長 眞野 裕美

副会長 大野 博

書記 伊藤 清一

〃 今西 威彦

〃 長沢 隆弘

〃 糸川 知成

〃 前川 悦子

これから宜しく願います。

眞野 裕美

新役員が決まりました。これから皆の為に喧嘩のないように頑張りたいと思います。

糸川 知成

今年も仲良く頑張ります。



投票日



このメンバーで頑張ります!!



笹川さんから苑長まで

26年間勤務なさった笹川管理者が昨年度をもって退職されました。

たくさんの思い出がありましたが、その中から写真を使って笹川さんらしさを紹介したいと思います。

鬼はそとー!



おはよう!元気があった!
風邪治った?ケンカしなかった?
毎朝、みんなに声を掛けて元気を分けてくれました。
苑長に追われた鬼は、大きな声に驚いて急いで逃げて行った事と思います。
おかげで、ひまわり苑はみんな元気いっぱいでした。



笹川苑長は、晴れ女!
準備中に大雨が降っていても、「やる」と決めたら雨の方から逃げて行った行事が何度もありました。
掲揚塔の完成記念式では、朝から素晴らしい天気でした。

お疲れさまでした



毎年恒例の書き初め。
思いがけない、達人も現れ驚きました。



どんなゲームでも全力です!
面会ツアーでは、避難訓練リレーが楽しかったですね!



全員揃って苑歌を歌った時は、みんなが生き生きしていました。



式典では、いつも笑顔で挨拶の苑長ですが・・・。



感謝状を渡しに出掛けた中学校では、さすがに緊張の様子が・・・。



苑長、ありがとう



苑長、また来てね



えんちょう Thank You

しおさいの会 社会見学の学

しおさいの会の役員七名で二月二十七日に男鹿水族館GAOのバックヤード見学をさせて頂きました。普段見られない水族館の裏側や、働いている職員の仕事の様子も見る事が出来て特別な体験が出来ました。

館内を見学した後のバックヤード見学であった為、水槽の裏側を見ると「これさっき見たよね」等、役員同士で盛り上がっていました。男子役員の一人は、職員の方へ「この水はどこから持ってくるのですか？」と質問し「目の前の海からですよ」と回答をすぐに貰え満足した様子でした。また、女子役員は帰って来てから、水族館で学んだ生物の特徴等をノートにまとめていました。ひまわり苑を代表して、色々なことを学ぶことが出来た一日でした。
帰りに温浴ランドにゆつって、ゆっくり温泉に入り帰ってきました。



イカの水槽です。イカは夜行性なので、蓋をして明かりが入らないように暗くしています。



大水槽の前で



タコの水槽です。逃げ出してしまうので、頑丈な重い蓋とカギが付いています。何度か逃げられたことがあるみたいです...



水族館の裏側です。初めて見ました!!



大水槽の上からです。高くて怖かったです。



シロクマ豪太のおもちゃです。歯型がついてポロポロでした。

活動班・作業班から

ほのぼのグループ



私達ほのぼのグループは、天気の良い日にはイベント広場を散歩しています。雨の日には、ホールで塗り絵やパズルをしたり手指の運動をしています。10月の苑祭では、ホールに飾られる壁画の制作にも力を入れています。

年はとってもまだまだ現役！これからも健康に気を付けて頑張っていくぞー!!

あゆみグループ



私達あゆみグループは、主にパズル・塗り絵・ペグボードを使った手指訓練と、歩行訓練を行っています。手指訓練では、活動時間内に完成出来るよう支援員も協力して行い、完成した時は、共に喜びをわかちあっています。歩行訓練では、安全面に気を配りながら、楽しく歩けるよう工夫しています。

あゆみグループも日々頑張っています。

大地グループ



長い冬が終わり、私達大地グループは毎日畑で野菜を育てています。美味しい野菜が育つよう、毎日灌水や除草を頑張っています。育てた野菜は秋のひまわり苑祭で販売する予定です。秋には是非、ひまわり苑祭に遊びに来て下さい!

青空グループ



私達青空グループは、野菜と花を育てています。これからカボチャ・サツマイモ・トマト・キュウリ等を植える予定です。美味しい野菜と綺麗な花が育つよう想いを込めながら、除草と灌水を頑張ります。苑祭等の行事で、野菜と花を販売予定なので、皆さん是非買って下さいね☆

節分

二月三日に節分の豆まきが行われました。今年一年を健康に過ごせるよう「鬼は外！福は内！」と大きな掛け声が苑内に響きました。

今年の年男年女のみなさん

- ✿ 津田 明美さん
- ✿ 菊池 和子さん
- ✿ 高野 初子さん
- ✿ 荻尾恵美子さん
- ✿ 藤川 眞理さん
- ✿ 馬場 和彦さん
- ✿ 三宅 吉雄さん



ウィンターレクリエーション



二月十九日、体育館にてグループ対抗で行われました。「玉入れ」と「お菓子争奪お玉すくいリレー」の二種目が行われ、利用者も職員も優勝を目指し一致団結して頑張りました。優勝したグループから景品が選べるにあつて、応援にも熱が入りました。

支援寮閉鎖のお知らせ

釜谷地区に設置されていた支援寮二棟が閉鎖となりました。

第二支援寮（男子用）は平成二十年十一月三日から、第一支援寮（女子用）は平成二十一年三月二日から開始され、地域住民の方々の協力も得ながら続けてくる事ができましたが、諸事情により平成二十六年三月末日をもって閉鎖することとなりました。

三月二十五日には世話人三名と入寮していた利用者十名による「支援寮世話人さんお別れ会」が行われ、涙と笑顔で思い出を語り合いました。

世話人として勤めてくださった畠山栄美子さん、児玉きみ子さん、高田順子さん、長い間ありがとうございました。



スポーツレクリエーション交流会

二月二十六日に男鹿市総合体育館にて行われました。フライングディスクやカーリングに似たゲームなど数種類のレクリエーションで他施設の方々と交流を深めました。



頑張るぞ～(^o^)



うまくストーンに当てられるかな？

寄贈

わかみハート薬局様よりホール用にベンチ（二脚）を寄贈していただきました。ありがとうございました。



座り心地は最高ですよ!!

採用

平成二十六年一月十五日付

✿ 谷 眞 弥 (調理員)

よろしくお願ひします。